

報道資料

令和4年4月21日

1 件 名	山口情報芸術センター[YCAM]ワイカムシネマ 信友直子『ぼけますから、よろしくお願いします。』『ぼけますから、よろしくお願いします。～おかえりお母さん～』監督トークイベント
2 日 時	2022年5月1日(日)16:25～17:15、5月2日(月)12:15～12:55
3 場 所	山口情報芸術センター[YCAM]スタジオC
4 内 容	大ヒット作『ぼけますから、よろしくお願いします。』監督のトークイベントを開催！ YCAMでは、特集上映「老いと向き合う。」として、家族の「老い」と向き合い続けた人々の人生を、親の目線と子の目線で描いた人間ドラマ3作品を上映します。これに関連して上映作品『ぼけますから、よろしくお願いします。』『ぼけますから、よろしくお願いします。～おかえりお母さん～』の監督を務めた信友直子によるトークイベントを開催します。(参加無料) ※『ぼけますから、よろしくお願いします。～おかえりお母さん～』の上映は4月27日(水)から5月9日(月)まで ※そのほかの上映作品や、上映時間などの詳細はYCAMウェブサイトや上映スケジュールをご参照ください。 信友直子(のぶとも・なおこ)プロフィール 1961年広島県呉市生まれ。2009年「おっばいと東京タワー～私の乳がん日記」発表。2016年、17年に「娘が撮った母の認知症」第1弾、第2弾がフジテレビで放送され、2017年「ぼけますから、よろしくお願いします～私の撮った母の認知症」としてまとめられBSフジで放送。いずれも劇場公開へ。2018年『ぼけますから、よろしくお願いします。』で長編監督デビュー。令和元年の文化庁映画賞・文化記録映画大賞受賞。 上映作品のひとつ『ぼけますから、よろしくお願いします。～おかえりお母さん～』 日本中を深い感動で包んだ大ヒット作「ぼけますから、よろしくお願いします。」公開から4年。待望の続編が、ついに完成！東京で働くひとり娘の「私」(監督・信友直子)は、広島県呉市に暮らす90代の両親を1作目完成後も撮り続けた。今回は前作で始まった介護生活の、その後を描く。 2022年／日本／101分／監督・撮影・語り：信友直子  是非この機会にご取材、ご掲載いただけますようお願いいたします
5 問い合わせ	山口情報芸術センター[YCAM]学芸普及課(担当:蛭間) TEL: 083-901-2222 / press@ycam.jp